



住まいるレター ~わくわくしちゃう家づくり~

2016. 6 月号

vol.010

ごあいさつ

紫陽花が雨に映えるこの頃、少しづつ夏の気配を感じますね。去る4月、実行委員として携わった白竜湖花火大会も大盛況で終わり、来年も開催する運びとなりました。来年は三原市の三原城も築城450年を迎えるので、三原市全体が盛り上がる1年となりそうです。ヤッサだるマンも大活躍でしょう(笑)



三原市キャラクター「やっさだるマン」 白竜湖花火大会 社長:小倉 義春

地産地奨 コーナー

4月号掲載の花火大会のお話です。

同級生、皆で集まれるのも幸せですね。



左が私(小倉)です。ちゃんと働いておりますよ!

4月の花火大会では私の同級生(昭和25年生)10名で大和町産の米粉を使った「おこめん」のラーメンを出店しました。こちらの「おこめん」はそのうちの1人、井掛社長が経営する株式会社おこめん工房さんが加工販売しております。食感はモチモチ、味付けはパスタのように「和・洋・中」お好みの味でいただけます。どんな食材にも合うのはお米の粉だから! (^_^) お取り寄せも出来ますので興味のある方は是非一度お試しください。

ラーメンはもちろん、うどんやパスタでも楽しめる「おこめん」



あしらいは好みで! コチラは肉みそ味のどんぶり風仕立て。



廃校になった小学校をリフォームした株式会社おこめん工房さん。弊社も工事に携わりました。

information

- 株式会社 おこめん工房
- 住所: 三原市大和町下徳良1986
- 電話: 0847-33-1456

HPはこちらからアクセス!



<http://www.okomen.com/company/index.html>



瓦屋根は地震に弱い??

前社長: 小倉 十四年

日本では頑丈な構造で造られた家をさらに重い屋根で上から押し付け、大地にしっかり根をおろす家が造られてきました。根を張る屋(家)と書いて「屋根」と読ませるのもここからきています。

4月14日に発生した熊本地震... 被災された全ての皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

当時の報道では古い瓦屋根の家屋倒壊が目立っておりました... やはり瓦の家は地震に弱いのでしょうか? たしかに「瓦」は屋根葺き材の中でも重たい素材。しかしながら肝心なのは屋根ではなく住宅本体。例えばオリンピック選手のように足腰が鍛えられた肉体は強靱です。建物でも足腰(壁や構造材)が強靱なモノは地震にも風にも負けない建物となります。日本は地震以外にも台風が来たりする自然災害の多い国。揺れだけでなく強い雨風にも耐える住まいでないといけません。昔は地震対策として、瓦を落下しやすくしていました。地震の衝撃を吸収する一方、屋根部分の重量を減らし、建物本体が倒壊するのを回避できるというわけです。それを考えると「瓦」は日本の風土に合った素晴らしい素材です。



築21年 弊社施工物件の瓦屋根

小倉の瓦屋根の家。現在と昔の変化とは? 次号につづく...

一期一家

家にはそこに住む人の人生と同じように歴史も刻まれます。家族に変化がおとずれる時に、思い出が詰まった住まいも変わる時があります。だからこの時を大切に思い、今出来る最高の家づくりを目指します。

築30年 東広島市 Y様邸 リノベーション工事 第一回

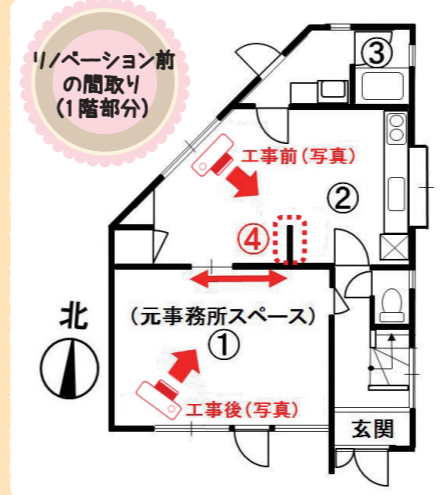
自宅兼事務所だったY様邸。建築士をされていたご主人が4年前に他界され、思い出の詰まった1階の南向きの仕事部屋が使われないままになっていました。いずれは何とかしなくては... と思ってはいたものの、リノベーションするには仮住まいも必要だし... とそのまま月日が流れていきます。しかし知人から「住まいを変えるなら体が元気なうちにした方がイイよ!」と勧められY様は一念発起。



Y様ご家族の皆さん

このような思いからこのリノベーション工事はスタートしました。

- ✓ 陽あたりが良いのに使われていない①元事務所【10帖】と②台所・居間【12帖】をつなげて1部屋にしたい!
- ✓ 古くなった水周り(キッチン②、お風呂③)を一新したい!
- ✓ 心配してくれる息子夫婦のためにも快適にしたい!



この赤の点線部分④には柱が! 邪魔になりそうな柱です。「お部屋に柱が残っても別に良いから...」とお施主様。しかし解体しながら様子を見ると...



天井を補強して柱を外す! 鉄骨で補強する事で、2階の床を充分支えられると判断しました。④の柱を取り除くために、鉄骨を手作業で取り付け中!



赤線部分に撤去した柱と壁がありました。

リノベーションやリフォームなど修繕工事は、内部を解体してみないと様子が分からない事がほとんど。今回のように「柱が撤去出来ないかも?」となるケースもありますが、Y様邸は以前より更に広い空間を演出できました。新築工事で違い修繕工事は、既存建物の強度の計算も大切、そしてそれを実現させるには経験を重ねた熟練の大工技術も必要不可欠です。次号は完成後のお客様の様子をお伝えします。

新春お年玉プレゼントの景品をお届けに行きました!

おめでとうございます! 来年もどうぞおたのしみに。

ケルヒャー 窓用バキュームクリーナー

三原市在住 E・T様

これで窓がピッカピカに!

皆様の笑顔に会えてうれしかったです!

東広島市在住 カッシー様

パナソニック 空気清浄機

PM2.5、花粉も安心 加湿までついてる!



一級建築設計事務所 (有)小倉建設

〒729-1405 広島県三原市大和町上徳良 4015
TEL:0847-33-1566 FAX:0847-33-1588
E-mail:ogu-ogu@mail.mcat.ne.jp

ブログ 毎日更新中! 三原市 3代目専務 検索

ホームページできました! 三原市 小倉建設 検索